

“ おおさか地域創造ファンド ”

による助成事業に採択され、企業化に取り組まれている和泉市内の“ものづくり元気企業”2社をご紹介します。

～(株)みらくるグリーン～

“安全で安心して食べられる野菜町工場”の企業化に成功！

(株)みらくるグリーン(代表取締役 五唐 秀昭氏)では「安全で安心して食べられる野菜」を「安定して供給できる」消費者にも生産者にも理想の無農薬、省スペース、高生産性の「野菜町工場」ともいえる新しい野菜生産システムの開発に取り組まれ、このほど企業化に成功されました。

五唐氏は25年間勤めていた金融機関を退職したのを機に、外国産野菜の残留農薬問題等の対応に関心を持ち、「無農薬」・「安定した生育」・「市場性」のある野菜づくりを自ら行うことを決断されました。しかしながら、その実現には消費者の嗜好にマッチした野菜の選定から、栽培システムの考案とその最適栽培条件(温度、光の照射、肥料等)確立のための試行錯誤の繰り返し、更には、販売ルート の 模索、創業資金の確保等解決しなければならない課題が山積していたということです。(五唐氏談)

最初のステップとして、本システムにより栽培された野菜をアピールするため、地域の活性化を促進する優れた事業計画の認定・創業支援するための制度「テイクオフ大阪21」の認定にチャレンジされ、平成18年度に見事認定を受けられました。

続いて、設備貸与等の創業資金の支援を受け企業化に着手、生産性の高い多段式育成棚、照明、灌水装置、空調装置を備えた育成装置を製作し、十数種類の葉物野菜をミックスした「ベビーリーフ」を無農薬・最適環境で育苗から収穫まで一貫して栽培できるシステムとして完成されました。本システムは、レストラン等で客の見えるところに設置できるロッカーサイズから町工場サイズまで栽培場所に応じフレキシブルなシステム設計ができることが特徴です。

また、平成19年度には新設された“おおさか地域創造ファンド”による助成事業に「和泉再生！有機栽培による“和泉市の特産品・ブランド化”推進事業」で応募・採択され、市場性の高い「ミニ野菜」を低農薬栽培するための最適栽培施設の設計に着手され、このほど、和泉市仏並町小川地区の農業団地内にビニールハウス2棟が完成し、消費者ニーズにマッチした商品をタイムリーに供給できる野菜工場の拠点施設として、本格生産に向けた取組みを開始されました。

無農薬で栽培された数種類の高級野菜を幼葉のときに収穫する栄養分の豊富な「ベビーリーフ」と低農薬で栽培される“食べきり”サイズの「ミニ野菜」は消費者の健康指向の高まりや核家族化の進展で、最近、需要が急進してきています。需要の増大に対応した安定した供給体制、生産量を確保していくため、これら野菜の生産・販売のみならず本栽培システムの販売や苗の販売等にも事業を拡大していくことを計画されています。

本栽培システムによる新しい野菜づくりを“地域ブランド”として定着させていくため、一緒に協働・販売をしてみませんか。

(連絡先：(株)みらくるグリーン(代表取締役 五唐 秀昭) TEL：090-1158-6612)



~HIRO CRAFT 阪本 裕宣氏
“ ~和泉からニューウエーブ~
和テイスト、サーフボードづくり ”

HIRO CRAFTの代表者 阪本 裕宣氏は大工仕事の片手間に趣味で始めた手作りのサーフボードがサーファーの間で評判となり、本業としてサーフボード工房を開業されました。これまでマリンスポーツ店では画一的に大量生産される外国の安価なサーフボードが幅を利かせていましたが、同氏は国産の原材料を使用し、大工時代に培った確かな技で安定性、機動性といった性能面を重視しサーファーの多様なニーズにきめ細かく対応・満足させる手づくりのボード作りに徹して信頼を得てきました。平成 19 年度に“ おおさか地域創造ファンド ”による助成事業に“ ~和泉からニューウエーブ~ 和テイスト、サーフボードづくり ”で応募・採択され、これまでの性能面重視に加え、デザイン面でもサーファーに手作りの良さをアピールしていく試みに挑戦されています。和泉市特産の小幅綿織物をカラフルに染色した浴衣地等に着目し、ユーザーの好みに合わせてこれら布地をボードやフィンに貼り付けてデザインするというユニークな仕上げを施した、“和泉”発の“世界で一つしかないマイボード”づくりに成功されました。

これからも和泉市の特産品の綿織物のよさを生かした多様でオシャレなデザインの“和泉ブランド”の手づくりサーフボードを創作し、サーファーのニーズに応え、販路を拡大していきたい(阪本氏談)。

世界で一つしかないマイボードのできばえを一度手にとってみませんか。

(連絡先：HIRO CRAFT(代表者 阪本裕宣) TEL 090-2046-2800)

“和泉市ものづくりサポートセンター”では、創業支援、販路開拓、新分野進出などを計画している“やる気のあるものづくり企業”と一緒にサポートします。お気軽にご連絡下さい！

連絡先：和泉市ものづくりサポートセンター（和泉市府中町4 - 20 - 2）

TEL:0725-46-9000 FAX:0725-46-9001 E-mail:support@monodukuri.izumi.ne.jp

